

2014年3月4日

各位

## ENEOSグローブ株式会社

### メガソーラーの取り組み「エネルギー学校」で太陽光発電を説明

当社（社長：松澤 純）の3.5MWメガソーラー「薩摩川内太陽光第一・第二発電所（既報：2013年9月竣工）」が、2014年2月22日開催の「エネルギー学校（主催：九州経済産業局）」の施設見学会先として、九州電力（株）の原子力、火力発電所とともに選ばれ、現地にて出前授業を行いました。当日、当社スタッフが太陽光発電について解りやすく説明を行い、小学生から一般までの参加者より好評を博しました。

当社は、環境にやさしいLPガスの元売事業会社として地球環境問題に取り組むとともに、引き続きLPガスをはじめとしたエネルギー供給に努めてまいります。

#### <「エネルギー学校」概要>

九州経済産業局主催の、次世代エネルギーに関する理解を深めてもらうためのプログラム。薩摩川内市主催の、次世代エネルギーや同市の取組について多くの一般市民の方に『体感』『実感』して頂く環境イベント「次世代エネルギーフェア in さつまсенだい」（2014年2月22、23日開催）と同時開催。

#### <設備概要>

発電所名称	ENEOSグローブ 薩摩川内太陽光第一発電所および第二発電所	
住所	鹿児島県薩摩川内市港町唐山6120	
敷地面積	約53,600㎡	
発電規模	約3.5MWh（3,498kWh）	
想定年間発電量	約400万kWh（標準的な一般家庭約1,100軒分の年間電力使用量に相当）	
CO2排出削減量	約1,440t-CO2/年	
経過	起工	2013年4月4日
	竣工	2013年9月26日
発電設備	太陽光モジュール	長州産業製（単結晶）14,943枚
	パワーコンディショナー	株式会社明電舎
	SVC	株式会社キューヘン

以上

当記事の連絡先

経営企画部 広報グループ

TEL 03-5253-9060



見学台より当社「薩摩川内太陽光第一・第二発電所」を説明



発電所内に設置されている太陽光パネルを使い、説明